



The Democratic Party of Japan

千葉県議会議員

高橋ひろし

レポート

発行人：民主党千葉県議会議員会
〒260-0855 千葉県千葉市中央区市場町1番5号
高橋 浩 事務所
〒292-0061 木更津市岩根3-4-18
TEL0438-41-8880 FAX0438-41-8857

この地域の未来を決める
800円 実験を

そして
2年後の無料化へ!!
成功させましょう!



皆様ご協力ありがとうございました

3月に行われました千葉県議会議員補欠選挙においては、大変ありがとうございました。国がもつ8550兆円とも言われる借金がある中、どこまで出来るかわかりませんが、この地域の為、出来る限り働きたいと考えます。今後とも宜しくお願い致します。

皆様と7年間活動してきたアクアライン800円化の実験が始まる事となりました。800円化を公約にし皆様方の一票一票の積みかさねにより選ばれた森田知事が現れ、その知事の行動力により国が動く事となりました。

今つくづく思う事は民意の力は大きいという事であります。ほんとうにありがたいと思います。

そこで今回は実験が始まり8月の結果が出た事と、平成23年度末の無料化に向け、さらなる行動をしなければならぬ事と6月の予算委員会において質問の機会がございましたので、ご報告させていただきます。

森田知事
ありがとうございます。

8/1 から **アクアラインが800円に!**

	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
通常					
非ETC車	2,400円	3,000円	3,600円	4,950円	8,250円
ETC車	1,860円	2,320円	2,780円	2,830円	6,380円
社会実験(ETC車)	640円	800円	960円	1,320円	2,200円

対象時間 全日 全時間帯 (0~24時)

実施期間 平成21年8月1日~平成23年3月31日

この実験は、千葉県が今年度分だけでも減収分の3分の1の10億円を負担して行われます。県がこの地域に投資をするという事です。
実験を行うことにより、この房総の半島性が払拭され人々が集まり、どれだけの経済効果を生み出すことができるかで、アクアラインの値下げの有効性が実証されます。
この地域の未来が決まると言ってもいいでしょう。皆で盛り上げ、無料化も実現させましょう。

アクアライン8月通行台数実績

平成15年度
実績

約17,400台/日から約37,500台/日へ増加!!
アクアライン800円推進協議会予測とほぼ一致

7月31日海ほたるにて800円推進協議会主催で森田知事出席のもとカウントダウンイベントが盛大に行われ、8月の通行台数実績は、7年前に活動を始める基となったデータとほぼ一致しました。イオンの出店も2年後のアクアラインの無料化と同時進行で進みはじめております。房総は動きはじめています。みんなでがんばりましょう!!

やっとなりました!!



6月予算委員会質問

高橋委員

森田知事、ありがとうございます。知事は平成13年の代議士時代から国土交通委員会において扇大臣(当時)に対してアクアラインを値下げし、活用すべきであるとの提案をしていただいております。また、その時知事は大田区選出の代議士でありましたので同僚の議員から「なぜ、知事が違う地域であるのにこんなに活動をするんだ」と言われても頑張っていたのだとも言われております。その中で、今回実現の運びとなりました。

本当に、感謝にたえません。そこで、今回行われる実験には、恩恵を受けるのは、千葉県だけではなく、なぜ千葉県

だけが10億円を負担しなければならぬのかとの議論がありま

す。今まで4度程、値下げの社会実験が行われているが、その際の通行料収入の減収の補填は、どこがしたのか。

県土整備部長

14年から行われている普通車2320円の実験は、全額国が補填している。17、18年度に行われて、国の地域課題解決型社会実験が行われているが、国と千葉県が負担している。

高橋委員

17、18年の実験においては、国が3分の2、千葉県が3分の1負担をして行われている。課題解決型の場合は、東京都、神奈川県等も割合で負担して頂き



行う事となっているが、今までの実験において他県が負担して行われていない。これは交渉事であり大変時間が掛かること、値下げによる恩恵を受けるのが、千葉県側

が殆どであるからである。

そのため、急ぎも行われる今回の実験においても、関係自治体との協議を行っていたら、間に合わなかった可能性があった。まずは、実験を行う事が重要であり、10億円は大変な額であるが、知事の思い切った英断を評価します。

県土整備部長

しかし、これだけの資金を投入して、行われる実験が成功したと評価されるためには、経済効果が出たかが、重要となるが、その調査方法は。

京葉道路等の渋滞の緩和、また物流などの企業活動の活性化、観光客の増加が考えられる。近く、協議会を設置し、経済効果の把握に努めたい。

高橋委員要望

5年前に44万人の署名を県に届けたときから、値下げした時の経済効果を調査する予算を作って頂けないか、それが出来れば他県も協力して頂けるのではないかと、要望をしていた。それがあれば説得力があったのかも知れない。しかし、現時点では仕方がないのできちんと調査をし、成功させて頂きたい。

経済効果を出すため
金田総合
バスターミナルの推進

高橋委員要望

金田西地区の区画整理の総事業費は181億円で、その中で県と市の負担が、44億円ずつ出てしまつ。今の県と市で負担できるかが大変不安である。

これは、完成した土地の保留地(県有地)の販売価格が、坪89000円にしなければならないとの計算からである。保留地は86000坪あるので、この販売価格がもしも坪20万にできたとしても、県と市の負担を無くす事ができる。

通行料金の800円化と合わせて、総合バスターミナルが出来れば、高速バスのすべてがそこを利用し、放射線状に運営される事となり、高速バスのハブターミナルとなる。これもアクアラインの値下げに起因した経済効果であると思うので、積極的に進めてこの地域の価値を上げていただきたい。

金田総合バスターミナルの推進が不可欠

